

3. 2017年度決算に基づく社員配当金例示

(1) 2017年度決算に基づく2018年度支払配当率の考え方

【個人保険・個人年金保険】

- ・ 死亡保障付商品について危険差配当率を一部引き上げ。その他の配当率はすえ置き

【団体保険】

- ・ 保険収支の状況等を勘案し、配当率をすえ置き

【団体年金保険】

- ・ 団体年金資産区分の運用実績等をふまえ、利差配当率を一部引き上げ

(2) 支払配当率の概要

2017年度決算に基づく2018年度支払配当率の概要は以下のとおりです。

ア. 個人保険・個人年金保険（毎年配当タイプ）

① 通常配当

主契約および特約ごとに次のaからcの合計額。ただし、契約ごとの合計額が負値の場合はこれを0とします。ただし、旧安田生命保険相互会社契約の新・養老保険の主契約部分で保険金が500万円未満の平準払契約については0とします。また、新養老保険、保障付積立保険ドリームプランおよび1998年4月2日以降締結の個人年金保険のうち一時払契約については、特約を含めて0とします

a. 利差配当

予定利率や保険種類等に応じ、配当率を設定

[例示]（平準払）

- ・ 予定利率2%以下の主契約、特約 : 1.85%（配当基準利回り）－ 予定利率
- ・ 予定利率2%超3%以下の主契約、特約 : 1.65%（配当基準利回り）－ 予定利率
- ・ 予定利率3%超4%以下の主契約、特約 : 1.50%（配当基準利回り）－ 予定利率
- ・ 予定利率4%超の主契約、特約 : 1.15%（配当基準利回り）－ 予定利率

[例示]（一時払の終身保険パイオニアおよび新・終身保険）

- ・ 予定利率2%以下の契約 : 0.05%（利差配当率）

b. 危険差配当

契約日や年齢等に応じ、配当率を設定

c. 費差配当

契約日や保険金額等に応じ、配当率を設定

② 消滅時特別配当

一部の長期継続契約を除き0

イ. 個人保険・個人年金保険（3年ごと利差配当タイプ）

2018年度の割り振り額は①と②を合算したもの

① 利差配当

予定利率や保険種類等に応じ、配当率を設定

[例示]（平準払）

- ・ 予定利率1.5%の主契約（アカウント） : 1.70%（配当基準利回り）－ 予定利率
- ・ 予定利率1.0%の主契約（アカウント） : 1.15%（配当基準利回り）－ 予定利率
- ・ 予定利率2%以下の特約 : 1.85%（配当基準利回り）－ 予定利率
- ・ 予定利率2%超の特約 : 1.65%（配当基準利回り）－ 予定利率

② ハートフル配当

以下の特約について、年齢・性別・経過等に応じ、配当率を設定

[例示] (ハートフル配当の割り振り対象となる特約の例示)

- ・定期保険特約、遺族サポート特約、特定疾病保障定期保険特約、6大疾病保障定期保険特約、重度障害保障定期保険特約、介護保障定期保険特約、生活サポート特約(年金開始前)、生活サポート終身年金特約(年金開始前)等の特約
- ・2011年10月1日以前に締結した、入院特約、新・入院特約、3大疾病無制限入院特約、入院保障特約(A)・(B)・(C)等の特約

ウ. 個人保険・個人年金保険(5年ごと利差配当タイプ)

2018年度の割り振り額は①と②を合算したもの。ただし、新生存給付金付定期保険特約付5年ごと利差配当付養老保険ハッピーバルーンについては特約も含めて0とします。また、こども保険(2012)明治安田の学資のほけんについては0とします

① 利差配当

予定利率や保険種類等に応じ、配当率を設定

[例示] (平準払(除く個人年金保険(2011)))

- ・予定利率2%以下の主契約、特約 : 1.85%(配当基準利回り) - 予定利率
- ・予定利率2%超の主契約、特約 : 1.65%(配当基準利回り) - 予定利率

[例示] (一時払の終身保険パイオニアE)

- ・1999年4月2日以後、2015年7月1日以前のご契約 : 0.05%(利差配当率)
- ・2015年7月2日以後のご契約 : 0%(利差配当率)

② ハートフル配当

以下の保険種類・特約について、年齢・性別・経過等に応じ、配当率を設定

[例示] (ハートフル配当の割り振りの対象となる保険種類・特約の例示)

- ・終身保険、定期保険、定期保険特約、特定疾病保障定期保険特約、重度障害保障定期保険特約等の主契約、特約
- ・2011年10月1日以前に締結した、医療保険、入院特約、入院保障特約(A)・(B)・(C)等の主契約、特約

エ. 個人保険(5年ごと配当タイプ)

2018年度の割り振り額は①と②を合算したもの

① 利差配当

予定利率や保険種類等に応じ、配当率を設定

[例示] (平準払)

- ・主契約、特約 : 1.85%(配当基準利回り) - 予定利率

② 危険差配当

年齢・性別等に応じ、配当率を設定

オ. 団体保険

団体の規模や保険種類等に応じ、配当率を設定

[例示]

総合福祉団体定期保険 : 危険差益に14%から98.7%までの配当率を乗じた額

カ. 団体年金保険

保険種類に応じ、配当率を設定

[例示]

利差配当 : 経過責任準備金に次の率を乗じた額

- ・予定利率0.75%の契約 : 1.35% - 予定利率
- ・予定利率1.00%の契約 : 1.25% - 予定利率
- ・予定利率1.25%(解約時に一般勘定取崩控除あり)の契約 : 1.81% - 予定利率
- ・予定利率1.25%(解約時に一般勘定取崩控除なし)の契約 : 1.35% - 予定利率

(3) 社員配当金の例示

2017年度決算に基づく「利率変動型積立終身保険（3年ごと利差配当タイプ）」、「終身保険（5年ごと利差配当タイプ）」および「個人年金保険（5年ごと利差配当タイプ）」について、社員配当金の例示は次のとおりです

[例1] 利率変動型積立終身保険（ライフアカウント L.A. 10年更新型）の場合

- 40歳加入・70歳払込完了・男性・月掛（口座振替料率）
- 積立終身部分（アカウント）保険料 1,000円
- 死亡保険金 3,000万円^(注1)（（新・）生活サポート特約（終身型）2,400万円^(注2)、遺族サポート特約600万円）+アカウントの積立金
- 入院給付金日額 5,000円（（新・）入院特約^(注3)）

<3年ごと利差配当タイプ>

(単位：円)

契約年度 (経過年数)	保険料 (年換算)	継続中の契約 [割り振り額]	継続中の契約 [配当金] ^(注4)	死亡契約 ^(注5、6) [保険金+配当金]
2012年度 (6年)	156,240	3,653	7,447	12,409,230
2009年度 (9年)	182,256	7,655	18,488	30,024,415

(注1) 2012年度契約は1,240万円（生活サポート終身年金特約240万円、定期保険特約1,000万円）とします。

(注2)（新・）生活サポート特約（終身型）の基本年金年額は240万円です。

(注3) 入院特約は120日型とします。

(注4) 3年ごとの契約応当日に、3年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。

(注5) 表中に記載の金額の他に、死亡時には、アカウントの積立金相当額（災害死亡時は、積立金の1.1倍相当額）を死亡給付金としてお支払いいたします。

(注6) 契約応当日直後の死亡の場合の金額（積立配当金を含む）です。以下、死亡契約〔保険金+配当金〕欄において同じです。

[例2] 終身保険（終身保険パイオニアE、平準払）の場合

- 40歳加入・70歳払込満了・男性・月掛（口座振替料率）
- 死亡保険金 1,000万円

<5年ごと利差配当タイプ>

(単位：円)

契約年度 (経過年数)	保険料 (年換算)	継続中の契約 [割り振り額]	継続中の契約 [配当金] ^(注7)	死亡契約 [保険金+配当金]
2013年度 (5年)	310,560	7,000	18,203	10,018,203
2008年度 (10年)	288,360	5,900	19,305	10,020,915

(注7) 5年ごとの契約応当日に、5年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。

[例3] 終身保険（終身保険パイオニアE、一時払）の場合

- 40歳加入・男性・一時払
- 死亡保険金 500万円

<5年ごと利差配当タイプ>

(単位：円)

契約年度 (経過年数)	保険料 (一時払)	継続中の契約 [割り振り額]	継続中の契約 [配当金] ^(注8)	死亡契約 [保険金+配当金]
2013年度 (5年)	3,815,150	2,200	9,755	5,009,755
2008年度 (10年)	3,205,350	2,250	8,954	5,008,954

(注8) 5年ごとの契約応当日に、5年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。

〔例4〕個人年金保険（年金ひとすじワイド）の場合

- 40歳加入・60歳年金開始・10年確定年金・男性・月掛（口座振替料率）
- 月掛保険料 2万円

＜5年ごと利差配当タイプ＞

（単位：円）

契約年度 （経過年数）	保険料 （年換算）	継続中の契約 〔割り振り額〕	継続中の契約 〔配当金〕 ^{（注9）}	死亡契約 ^{（注10）} 〔保険金＋配当金〕
2013年度（5年）	240,000	5,627	15,517	15,517

（注9） 5年ごとの契約応当日に、5年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。

（注10） 表中に記載の金額の他に、死亡時には、既払込保険料相当額（災害死亡時は、既払込保険料の1.1倍相当額）を死亡給付金としてお支払いいたします。

前記配当金額は以下のとおりです。

＜3年ごと利差配当タイプ＞

3年ごと利差配当タイプにおいては、毎年、利差配当、ハートフル配当の割り振りを行ない、3年ごとに割り振り累計額をお支払いいたします。割り振り累計額が負値の場合、支払配当金は0となります。

＜5年ごと利差配当タイプ＞

5年ごと利差配当タイプにおいては、毎年、利差配当、ハートフル配当の割り振りを行ない、5年ごとに割り振り累計額をお支払いいたします。割り振り累計額が負値の場合、支払配当金は0となります。

(ご参考) 社員配当金例表 (前年度決算における配当率との比較)

《利率変動型積立終身保険 (ライフアカウント L. A. 10年更新型)》

- 40歳加入・70歳払込完了・男性・月掛 (口座振替料率)
- 積立終身部分 (アカウント) 保険料 1,000円
- 死亡保険金 3,000万円^(注1) ((新・) 生活サポート特約 (終身型) 2,400万円^(注2)、遺族サポート特約600万円) + アカウントの積立金
- 入院給付金日額 5,000円 ((新・) 入院特約^(注3))

<3年ごと利差配当タイプ> (単位:円)

契約年度	保険料 (年換算)	①本年度 支払額 (注4)	②前年度配当率 による金額 (注4、5)
2012年度	156,240	(経過6年) 7,447	(経過6年) 5,947
2009年度	182,256	(経過9年) 18,488	(経過9年) 17,588

(注1) 2012年度契約は1,240万円 (生活サポート終身年金特約240万円、定期保険特約1,000万円) とします。

(注2) (新・) 生活サポート特約 (終身型) の基本年金年額は240万円です。

(注3) 入院特約は120日型とします。

(注4) 3年ごとの契約応当日に、3年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。

(注5) 前年度決算に基づく配当率を用いて2018年度の割り振り額を計算した場合の金額です。以下、前年度配当率による金額欄において同じです。

《終身保険 (終身保険パイオニアE、平準払)》

- 40歳加入・70歳払込満了・男性・月掛 (口座振替料率)
- 死亡保険金 1,000万円

<5年ごと利差配当タイプ> (単位:円)

契約年度	保険料 (年換算)	①本年度 支払額 (注6)	②前年度配当率 による金額 (注6)
2013年度	310,560	(経過5年) 18,203	(経過5年) 17,503
2008年度	288,360	(経過10年) 19,305	(経過10年) 18,705

(注6) 5年ごとの契約応当日に、5年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。

《終身保険 (終身保険パイオニアE、一時払)》

- 40歳加入・男性・一時払
- 死亡保険金 500万円

<5年ごと利差配当タイプ> (単位:円)

契約年度	保険料 (一時払)	①本年度 支払額 (注7)	②前年度配当率 による金額 (注7)
2013年度	3,815,150	(経過5年) 9,755	(経過5年) 9,455
2008年度	3,205,350	(経過10年) 8,954	(経過10年) 8,704

(注7) 5年ごとの契約応当日に、5年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。

≪個人年金保険（年金ひとすじワイド）≫

○ 40歳加入・60歳年金開始・10年確定年金・男性・月掛（口座振替料率）

○ 月掛保険料 2万円

＜5年ごと利差配当タイプ＞

（単位：円）

契約年度	保険料 （年換算）	①本年度 支払額 <small>（注8）</small>	②前年度配当率 による金額 <small>（注8）</small>
2013年度	240,000	（経過5年） 15,517	（経過5年） 15,517

（注8）5年ごとの契約応当日に、5年間の割り振り額の累計額をお支払いいたします。